

七尾みなと ロータリークラブ



クラブテーマ「ブラッシュ アップ ロータリー」 <姉妹クラブ>カーメル・バイ・ザ・シーRC
<友好クラブ>あづみ野RC

第 1395 回例会 2015 年 11 月 24 日 (火) 12:30 開会点鐘 於 番伊 ロータリーソング「我等の生業」

ゲスト (株)表組 七尾営業所長 三谷 康彦 様

テーマ『すばらしい出会いに感謝 日本、世界を巡り自己改革し続ける人生』

第 1394 回例会(11/17) 報告
進行：徳永 SAA

◎開会点鐘

◎会長挨拶 木下敬夫 会長

皆様今日は。先週の例会に列席しましたがモンロー・カーメル訪問報告会という事で関係者に感謝致します。私は能越自動車道路の要望活動で国土交通省財務省及び石川県選出の国会議員を訪ね、平成 28 年度予算に七尾 IC から田鶴浜 IC の事業化をお願いしてまいりました。ところでフランスのパリで IS によるテロ事件が発生し大勢の死傷者が出ました。実行犯がベルギー生まれということで以前交換留学生で受入れたフランソワ君を思い出しました。そして 14 日には石川県七尾特別支援学校の「すみれ祭」に参加致しました。七尾みなと RC としてカレーライス等の販売にボランティア参加して頂いたメンバーに熱く感謝致します。多くの障害を抱えた子供達を改めて認識しご家族や教員の方々の苦勞をしのびました。今年の地区大会でロータリーの目的の中に世界紛争の解決やポリオ撲滅という項目がありましたが道半ばの感がいなみません。

本日のゲストは、気多大社宮司松尾孝夫様をお招きたいし、「気多大社の歴史とまつり」というテーマで卓話をいただきます。よろしくお祈りします。

◎幹事報告 中出幹事

・第 14 回アンサンブル金沢七尾定期公演チケット購入お願い (3,000 円、全席自由)

「ニューイヤー・ファミリーコンサート in 七尾」
平成 28 年 1 月 24 日(日)15:00 開演
七尾サンライズプラザ大ホールにて

・「山の寺の日」ビデオ(DVD)寄贈 … 事務局にあり
(七尾山の寺の日実行委員会より) 貸出します

◎委員会報告 茶谷クラブ奉仕委員長

・例会変更と講演会の案内 別紙配布
12 月 4 日(金)18:00～例会 (8 日(火)は休会)
18:30～20:00 講演会 講師：参議院議員 宮本周司 氏
テーマ「小規模企業政策と地方創生」
会員の皆さんご出席お願いします！

◎出席報告 奥井 出席小委員長

会員総数 44 名(内、出席規定適用の免除者 3 名) 出席者 32 名
メク 11/14 七尾特別支援学校すみれ祭出店
：木下敬夫、松井、中出、寺田、戸田、伊藤、山田、井田、今井、所司、中野、山本勝義、近藤、田中、岡崎、奥井、長

◎ニコニコ箱紹介 長 クラブ奉仕委員

木下敬夫 松尾宮司様、ようこそみなと RC へ、本日卓話よろしくお祈りします。

姥浦昭二、木下徳泰 松尾宮司さん、お久しぶりです。今日の卓話楽しみにしております。

中越 日本人の心は祭りにあらわれます。その中心に神社があるからです。今日は卓話有難うございます。

桑原 松尾宮司様、今日は七尾みなと RC へようこそ。まつり大好きの私です。興味深いお話しが聞けるかと楽しみです。

須曾 孝夫さん久しぶりです。今日はご苦勞様、よろしく。徳永 松尾宮司様ようこそ。みち子様もお元氣でしょうか。

魚岸 松尾さん、みなと RC へようこそ。楽しいお話を期待します。

月	日	曜	プログラム	週報担当
11	24	火	ゲスト (株)表組七尾営業所長 三谷康彦 氏	井田
12	1	火	年次総会	伊藤
12	4	金	18:00 例会 18:30～20:00 講演会 (七尾商工会議所) ゲスト 参議院議員 宮本周司 氏	川島
12	8	火	12/4(金)に変更	—
12	15	火	18:30 クリスマス親睦家族例会 (あえの風)	山本勝義

創立1986年6月15日
RI 認証1986年6月26日
【国内第1721】

会 長 木下 敬夫
副 会 長 木下 徳泰
副 会 長 松井 聡
幹 事 中出 信行
広報ニューメンバーズ委員長 岡崎 敬規



今井 久しぶりの例会です。松尾さんいつもお世話になっています。

茶谷 金沢マラソンゴールできました。本日は松尾様、急ですがよろしくお願ひいたします。

所司 松尾宮司、卓話ご苦労様です。先日のミニコンペ楽しめました。

高橋 やっと最近調子出て来たのに、もうシーズンオフです。北陸のシーズンは短いですか？

西野 長男が彼女を連れて結婚の許しをもらいに来ました。若いっていいですね。

山田、三井、井田、間蔵、姥浦敏明、戸田、久保、中出、松井、近藤、岡崎、松野、奥井、長松尾宮司さん、ようこそ七尾みなとRCへ。今日は卓話ありがとうございます！！

..11/17日計..29,000円.....累計596,800円..

◎ゲスト卓話『気多大社の歴史とおまつり』

気多大社 宮司 松尾孝夫氏

皆様こんにちは、お招きを頂き有難う御座います。七尾みなとロータリークラブのメンバーの中にも沢山の知人が居ますので安心していただけます。宜しくお願いします。演題は『気多大社の歴史とおまつり』です。



気多大社は有名ですが、知られてない事が多々あります。

昭和天皇が気多大社に来られた事を覚えていますか？ 昭和58年5月22日に全国植樹祭が石川県開催された時に来られました。

天皇様は原生林である「入らずの森」を散策された時、足元に咲く「からたち花」を見て微笑まれ、「斧入らぬみやしろの森めぐらからたちばなの生ふるを見たり」と詠まれました。

気多大社には全国の神社には無い特殊な祭りが2つあります。一つは「おいで祭り」で、もう一つは「鵜祭り」です。この2つの祭りを含めまして説明したいと思います。

気多大社は創建2千年とも伝わり、大国主命を祀る能登国一の宮で、もとの国幣大社です。社伝によれば、大己貴命が出雲から船で能登に入り、国土を開拓した後に守護神として鎮まったとされる。また、万葉集では越中国司として赴任した越中守大友家持が出挙のため能登を巡業した時、気多大社に参詣して、「之乎路から直超え来れば羽咋の海朝風ざしたり船楫もがも」と詠んだ。奈良時代には、朝廷より従一位にのぼった。この位にのぼったのは、4社で

鹿島、鹿取、気比と気多だけです。文献によると中国とも交流があり、唐の時代に渤海より船で一回百人ぐらいで、140年間に計16回訪れている。

次に「おいで祭り」です。おいで祭りは気多大社から七尾の気多本宮まで、歩いて5泊6日2市5町を回る。3月18日～23日。日本書記にも残されていますが、気多大社の大国主命と少彦名命の兄弟が、能登を平定した物語を再現した祭りで、馬や神輿、人約50人で、朝7時から夜7時まで歩く。1日約50Km×6日間です。実際同行し測った人が居て、測量の結果211Kmだったそうです。

この祭りで注意をひくのは、往路の21日、鹿西町金丸の宿那彦神像石神社に一泊し、翌日同社の少彦名命が同座して七尾の本宮に赴き、一泊して祭典を営んでから帰途に着く事です。

次に「鵜祭り」です。鵜祭りは神代の時代に土地の神が鵜に化身し魚を採り、大国主命に献上したと言われている。七尾の鵜浦の海岸で鵜を生け捕り、鵜捕部3人で3日掛けて歩いて運ぶ。

鵜は渡り鳥で最近数も減っていますが、海が荒れないと海岸に上がらない。ですから、捕獲出来ない年も有ります。鵜は捕まえた時から神となるので、「鵜様」と呼びます。また、鵜捕部も二十数軒あったが、現在20軒です。鵜が大社に2泊かけて行きますが、泊まる家を「鵜家」と呼び、泊まる5日前から掃除をしますが、普段誰も住んでいないためカビが生えてる時もある。

祭事は午前3時過ぎから、本殿をろうそく1本の灯りにし、鵜様を籠から放す。鵜様はろうそくの灯りをしたって昇る。その昇り方で年の吉凶を占うのです。前田利家公は鵜様が例年に優って神前に進んだ事から、大社に喜びの書状を贈りました。利家公は鵜祭りを重んじて居たんですね。

時間が参りましたので、これで気多大社とまつりについての説明を終わりに致します。有難う御座いました。

◎閉会点鐘

〔週報担当：高橋〕

11/14特別支援学校「すみれ祭」にてカーライフ・フランク・いなりずし販売



◆七尾特別支援学校で祭り
七尾特別支援学校の「すみれ祭」は、七尾の同校で開かれ、生徒や保護者らがステージ発表や模擬店などを楽しんだ。七尾みなとロータリークラブがカーライフを販売した。

11.18 北国新聞朝刊

次週予告

12月1日(火) 12:30開会点鐘 番伊
年次総会 第1号議案 2017-18年度 会長候補者
第2号議案 2016-17年度 役員理事候補者及び担当委員会

今週の例会担当者： 田中、松野、姥浦敏明、中越 (11/24)

次週の例会担当者： 山田、奥井、今井、須曾 (12/1)